

取扱説明書

KKBP シリーズ

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
安全にご使用いただくため、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しい操作で弊社製品の性能を十分に発揮させてください。
誤った取扱いが原因で起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。十分
な理解のもと、弊社製品のご使用をお願いします。
お読みになったあと、大切に保管してください。
品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、
本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

株式会社いけうち

1. 注意事項

(1) ノズル取付上の注意

- ノズル取付け前には、必ず配管のフラッシングなどを実施し、管内の異物を除去してください。
- ノズルのネジ部にはシール剤又はシールテープを使用してください。
- ノズルの取付けは、曲がり管、エルボなどの直後は極力避けてください。乱流の発生により、基準性能から誤差が生じる恐れがあります。
- ノズル取付けの締付トルクは、 $15\text{N}\cdot\text{m}$ を推奨します。

(2) 運転前、運転後の注意

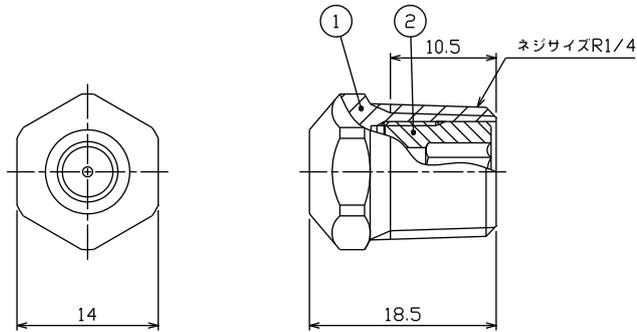
- ポンプ ON 時は低圧運転($0.05\sim 0.1\text{MPa}$)したあと、高圧運転にしてください。(水撃作用にご注意ください。)
- 薬液噴霧後は清水噴霧し、ノズル噴口部及びノズル内部を洗浄してください。
- 使用液によりノズル目詰まりが心配される場合は、ストレーナーを設けたり、水処理を行ったりしてください。

(3) ノズル取扱上の注意

- ノズルには傷を付けないでください。
- ノズル噴口部を硬いもの(金属の棒、釘、針など)でつかないでください。
- ノズルに衝撃や強い力を加えないでください。
- KKBP の最高使用圧力は 5MPa です。(水撃作用にご注意ください。)
- 保管する時は、ホコリなどのない清浄な場所に保管してください。

2. ノズルの構成

(1) 部品と材質



(単位: mm)

No.	名称	材質 ^{※1}
1	ノズル本体	S303 ^{※2}
2	ワーカー	S316L 相当

※1 弊社では「ステンレス鋼」を「S」と略記しています。

【例】 S303→ステンレス鋼 303

※2 オプション材質: S316, S316L

3. 分解要領

分解は汚れのない清浄な場所を選んで実施してください。(部品を紛失しないように、また異物がノズル内部に入らないように、分解前に必ずノズル周囲(表面)の清掃をしてください。)

要領	組付図
①ノズル本体から②ワーカーを六角棒スパナ(呼び 5)にて取外す。	

4. 点検・清掃要領

異物が最も付着しやすいのは噴口部です。注意して付着状態を確認してください。各部品に異物が付着している場合は、ブラシ・竹串・爪楊枝などできれいに取除いてください。性能が元通りにならないことがあります。

5. 組付要領

要領	組付図	注意事項
①ノズル本体に②ワーカーを六角棒スパナ(呼び 5)にてねじ込む。		②ワーカーの推奨締付トルクは15N・mです。 ☆印面はシール面となるため、傷・ゴミなどが無いことを確認してください。

6. 故障・異常の原因と対策

ご使用中に異常が生じたら、次の項目をお調べください。
 対策を実施しても元に戻らない場合は、製品を交換してください。

異常状態	原因	対策
噴霧しない。	圧力不足。	配管内圧力を確認のうえ、正規使用圧力にする。
	ノズル又はストレーナーの目詰まり。	洗浄と清掃(超音波洗浄、エアブローなど)。
スプレーパターンの異常。	圧力不足。	配管内圧力を確認のうえ、正規使用圧力にする。
	ノズル又はストレーナーの目詰まり。	洗浄と清掃(超音波洗浄、エアブローなど)。
	狭角になる。	ワーカーを締込む。
直進流になる。	ワーカーが組付いてない。	ワーカーを組付ける。
水もれ。	シール剤、シールテープの異常。	シール剤、シールテープの交換、変更。
	締付け不足。	増締めする。

7. 納入後の保証について

本製品の保証期間は、弊社出荷日より1年です。
 明らかに弊社の責任に帰する設計、製作上の原因により不具合が生じた場合、直ちに無償にて交換いたします。
 ただし、使用上の誤り、不当な修理、改造、天災などによる場合、及びノズルの目詰まり、摩耗など消耗部品の自然消耗は除きます。